

平成21年度第1回米子工業高等専門学校評議員会議事要旨

1. 日 時 平成21年8月26日(水) 14時00分～16時00分

2. 場 所 米子ワシントンホテルプラザ

3. 出席者等 【委員】

田中久隆（議長）（鳥取大学工学部長）

横濱純一（鳥取県教育委員会事務局高等学校課長）

船越寛明（鳥取県西部地区中学校校長会会長）

皆尾雅人（米子市企画部長）

南場千尋（米子工業高等専門学校後援会会長）

矢末 誠（米子工業高等専門学校同窓会会長）

岡田慎也（ダイキン工業（株）滋賀製作所長）

金田 昭（財団法人鳥取県産業振興機構理事長）

欠席者：森脇 孝（米子工業高等専門学校振興協力会会長）

【米子工業高等専門学校】

水島和夫校長 小田耕平副校長 香川律教務主事 竹内彰継学生主事

大塚茂寮務主事 竹中敦司専攻科長 足立新治地域共同テクノセンター長

神原敬三事務部長

4. テー マ 「教育の目的等の周知状況及び教育環境改善について」
「本校の第2期中期計画と年度計画について」

○ 校長挨拶

開会にあたり校長から、本評議員会における審議議題等について次のとおり説明があった。

本校の教育目的等の明確化と学生及び教職員への周知徹底と教育環境の一層の改善に努めており、本校教職員及び学生にアンケート調査を実施し、その結果に基づき自己点検評価を行った。

また、国立高等専門学校機構の第2期中期計画期間が平成21年度から始まったことに伴い、米子工業高等専門学校としての第2期中期計画（案）及び平成21年度年度計画（案）を策定した。

この自己点検評価及び中期計画・年度計画について審議いただきたい。

5. 議 事

1) 会長及び議長選出

米子工業高等専門学校評議員会規則(以下「規則」と記載)第5条第1項の規定に基づき田中委員

が会長に選出された。

続いて、規則第5条第2項の規定により会長が本評議員会議長となることが確認された。

2) 教育の目的等の周知状況及び教育環境改善に関するアンケート結果に基づく改善・取り組み状況について

自己点検・評価に基づく教育の目的等の周知状況及び教育環境改善状況について学生・教職員のアンケート結果に基づき、本校としての改善状況等を関係者から説明の後、各委員から次のとおり意見等があった。

① 「教育目的・教育目標の周知状況と達成目標に対する達成度」

- ・アンケート結果によると達成目標を意識して普段の学習を行っていない学生が63%いるが対応をどのように考えているのか。
- ・企業でも経営理念等の目標の周知徹底には苦勞している。繰り返し実施することで徹底されるので、今後とも努力願いたい。
- ・教育目的あるいは達成度の把握は非常に難しい問題もあるが、試行錯誤を繰り返しながら改善していくべきである。

② 「英語教育」

- ・企業では会話力があっても、意志が伝わらない例もあるので「読み書き」に力を入れた教育が重要と考えられる。
- ・理科系というのは積み重ねの学問であり、英語が出来ても数学や物理が理解できないと本人に意欲があっても難しいのではないか。

③ 「アンケート回収率」

- ・教職員のアンケート回収率が低い、回収の仕方等に問題があるのではないか。

④ 「図書館の利用状況」

- ・一般蔵書の不足は他の公共図書館と連携を図る必要がある。工学系の専門図書の充実を図ること。
- ・論文集の備え付けが必要である。

⑤ 「学生の質の向上」

- ・二極化が進行しているが、全体の底上げを図る必要がある。
- ・基礎学力の不足している学生の指導が重要である。

- ・養成すべき人材像を明確化する必要がある。

3) 米子高専第2期中期計画と平成21年度年度計画について

第2期中期計画(案)及び平成21年度年度計画(案)を策定した結果等を関係者から説明の後、各委員から次のとおり意見等があった。

① 「学科再編成計画」

- ・高等学校では、15才人口の減少対策で学級減を計画しており、高専も影響がないわけではない。
- ・高専の学科も、改編が必要となるのではないか。その戦略を検討する必要がある。

② 「英語教育の強化・充実計画」

- ・TOEICの義務化を第3期中期計画で検討することになっているが、第2期中期計画中に前向きに検討することが重要である。

③ 「社会との連携及び国際交流計画」

- ・小・中学校に対する理科教育支援の機会増大に引き続き努力願いたい。
- ・国際交流は、分野・圏域を明確にして取り組む必要がある。
- ・高専のシーズを提案し企業との連携を積極的に取り組むべきである。

④ 「学習支援等学生のニーズ把握計画」

- ・発達障害のある学生に対して、引き続き配慮することが望ましい。

4) 校長から、やや厳しい指摘もあったが、委員を増やした結果幅広い意見があり、各委員からいただいた意見、指導及び助言等を今後の取組みに積極的に活かし、より良い学校とすべく不断の改善を行いたい旨の挨拶があり閉会となった。